

平成 29 年 12 月 18 日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 景山 高好
経営サポートセンター リサーチグループ
グループリーダー 佐野 伸
担当：関・守川（電 話）03-3438-9932
（F A X）03-3438-0371

社会福祉法人経営動向調査の結果について

当機構では、四半期毎（3月、6月、9月、11月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。
今回は平成 29 年 11 月に実施した本調査の結果についてご報告します。
結果の詳細は、ホームページ（<http://hp.wam.go.jp/guide/keiei/report/tabid/2274/Default.aspx>）に掲載しております。

1. 本調査の概要

- 対 象：特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人 492 法人
- 調 査 事 項：社会福祉法人および特別養護老人ホームの業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測
- 回 答 数：477
- 有効回答数：477
- 有効回答率：97.0%
- 実 施 期 間：平成 29 年 11 月 14 日（火）～平成 29 年 12 月 5 日（火）
- 実 施 方 法：Web 上で実施
- 集 計 方 法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

2. 本調査の結果

【新卒者の採用状況】※年2回（6月、11月）実施

- 法人規模別にみると、今年度の新卒採用者数（採用予定人数含む）は、大規模法人（従業員 200 人以上）で 12.0 人、中規模法人（従業員 100 人以上 200 人未満）で 2.9 人、小規模法人（従業員数 100 人未満）で 1.4 人だった
- 施設規模別にみると、今年度の新卒採用者数（採用予定人数含む）は、大規模施設（定員 100 人以上）で 3.0 人、中規模施設（定員 30 人以上 99 人以下）で 1.7 人、小規模施設（定員 29 人以下）で 1.6 人だった。定員 100 人当たり新卒採用者数は 2.7 人だった

【社会福祉法人の動向】

- 業況の DI は、前回調査より 6%ポイント低下し、2 となった
- サービス活動収益の DI は、前回調査より 2%ポイント低下し、 $\Delta 8$ となった
- サービス活動増減差額の DI は、前回調査と同じ $\Delta 11$ だった
- サービス活動増減差額（黒字・赤字）の DI は、前回調査より 4%ポイント上昇し、24 となった
- 資金繰りの DI は前回調査より 4%ポイント低下し、 $\Delta 6$ となった
- 従業員数の DI は前回調査より 1%ポイント低下し、 $\Delta 70$ となった
- いずれの項目も見通しの数値は低下した

【特別養護老人ホームの動向】

- サービス活動収益の DI は、前回調査より 2%ポイント低下し、 $\Delta 7$ となった
- サービス活動増減差額の DI は、前回調査より 5%ポイント上昇し、 $\Delta 6$ となった
- サービス活動増減差額（黒字・赤字）の DI は、前回調査より 5%ポイント上昇し、19 となった
- 施設全体の従業員数の DI は、前回調査と同じ $\Delta 65$ だった
- 介護職員の確保の DI は、前回調査より 1%ポイント上昇し、 $\Delta 90$ となった
- 人件費の DI は、前回調査より 2%ポイント低下し、 $\Delta 44$ となった
- 稼働率の DI は、前回調査より 6%ポイント低下し、 $\Delta 11$ となった
- 他施設との競合の DI は、前回調査より 2%ポイント低下し、 $\Delta 35$ となった
- 待機者の DI は、前回調査より 3%ポイント低下し、 $\Delta 26$ となった
- いずれの項目も見通しの数値は低下した

以上